

# インターシティ・ミーティング

## 新世代へ熱きエール～5市の絆

日時：2016年4月13日（水）

会場：調布市文化会館たづくり

2階「くすのきホール」

司会 伊東正文 多摩東グループ幹事

【第1部】14:30～

◎開会点鐘

中野陽一ガバナー補佐

◎斉唱「君が代」「奉仕の理想」

ソングリーダー 廣瀬由香 東京たまがわRC会員

◎開会挨拶

中野陽一ガバナー補佐



昨年度 IM は、「大学とロータリー奉仕の可能性をさぐる」がテーマでした。今年度は引き続き、青少年に対する取り組みとして、多摩東グループの各クラブがその地域で行っている独自の奉仕活動について、紹介をしていただきます。多摩地区のクラブでは地域での青少年奉仕活動が奉仕活動の大きな柱となっており、様々な工夫を凝らして多様な活動を行っています。本日の事例発表が、更に新しい地域社会奉仕活動の一部として、今後のクラブの活動の参考となり、そして地域の未来を担う青少年を通じて多摩5市のロータリークラブの絆を深めることができれば幸いに思います。

◎歓迎挨拶

秋元賢 東京たまがわRC会長

◎来賓紹介

中野陽一ガバナー補佐

◎ガバナー挨拶

水野 功 ガバナー

多摩東グループのIM開催、誠にありがとうございます。



今年度、中野ガバナー補佐のリーダーシップのもと、「新世代へ熱きエール～5市の絆」のテーマを掲げられ、地域での青少年奉仕活動を取り上げ、各クラブの取組の紹介をされるとお聞きしております。国際ロータリーでは2010

年の規定審議会において、青少年奉仕を第5の奉仕として付け加え、それまでの4大奉仕から大きな変更がなされました。青少年奉仕には5つのプログラムがあり、我が地区では青少年交換やRYLAなど大変充実した活動が行われております。また、近年では東京都からの要望もあり、インターンシップの受け入れも年々増加しています。青少年に対する様々なプログラムは、ロータリーから未来への大きなプレゼントであると考えます。IMにおいて近隣のクラブがアイデアを交換し、交流を図ることは各クラブの活性化に大きく寄与するものと考えます。各クラブがこのIMを契機に、更に交流と親睦の輪を広げ地域社会を巻き込み奉仕の実を上げられます事を心より期待しております。

【第2部】

青少年奉仕活動事例発表

—「新世代へ熱きエール5市の絆」—

★東京調布むらさきRC

「パラスポーツ体験事業等について」

阿部秀樹 社会奉仕委員長

★東京府中RC

「未来を担う青少年のために」

松村信幸 副会長

★東京調布RC

「本当の笑顔に感動」

石井宏治 国際奉仕委員長

★東京多摩RC

「多摩市中学生俳句大会」

黒岩沢実 幹事

★東京狛江RC

「愛光女子学園」

田村重己 会長エレクト

★東京稲城RC

「“未来に夢をもつ”青少年奉仕活動について」

栗芝貴 会長

★東京武蔵府中RC

「森林間伐体験学習」

宮澤源二 青少年奉仕委員

★東京多摩グリーンRC

「地元中学校と連携した障がい者テニススクール」

田崎博実 奉仕プロジェクト

統括副委員長 他ク



ラブの青少年奉仕が青少年に対する奉仕であったのに対して、当クラブの

奉仕活動は、青少年を奉仕活動に巻き込み、体験させるものであり、ユニークであった。またプレゼンテーションも、その点が適切に強調されたものであった。



★東京iシティRC

「ポニーとたまねぎ」

川崎美壽 奉仕プロジェクト委員長

★東京たまがわRC

「ニコニコ移動動物園&ミニ

ステージ」小川勝彦 社会奉仕委員長

◎講評

水野 功 ガバナー

◎閉会点鐘

中野陽一 ガバナー補佐

【懇親会】17:00～

◎開会挨拶

東海林和彦 IM副実行委員長

◎来賓挨拶

高橋都彦 狛江市長

◎乾杯

大槻哲也 ガバナーエレクト

—アトラクション—

JJサクソフォンカルテット (たまがわRC)

パープルズ

(調布むらさきRC)

◎閉会挨拶

小林喜久代 式典部長

「手に手つないで」ソングリーダー

廣瀬由香 東京たまがわRC会員

(今週の担当 菊池 敏)